

琉大熱研公開講座

小笠原を知るために八重山で調べる ：小さな蛾がつなぐ海を超えた関係性

大島 一正先生（京都府立大学・生命環境科学研究科）



八重山諸島も小笠原諸島も、日本を代表する固有種の宝庫です。そして、小笠原は過去に一度も大陸とつながったことのない海洋島です。では、小笠原の昆虫はどこから来たのでしょうか？

その候補地の一つが、八重山諸島を含む琉球列島です。今回のセミナーでは、幼虫が葉の中に潜って生活する小型蛾類のホソガ科というグループに注目し、小笠原固有種の起源と八重山諸島との関連性に迫ってみたいと思います。

日時：2026年3月13日(金) 19:00 - 20:00頃

会場：琉大熱研・西表研究施設・講義室

入場無料・事前申し込み不要

(座席数には限りがあります・30席予定)



問い合わせ先：琉球大学・熱研・西表研究施設・事務室 | 電話：0980-85-6560